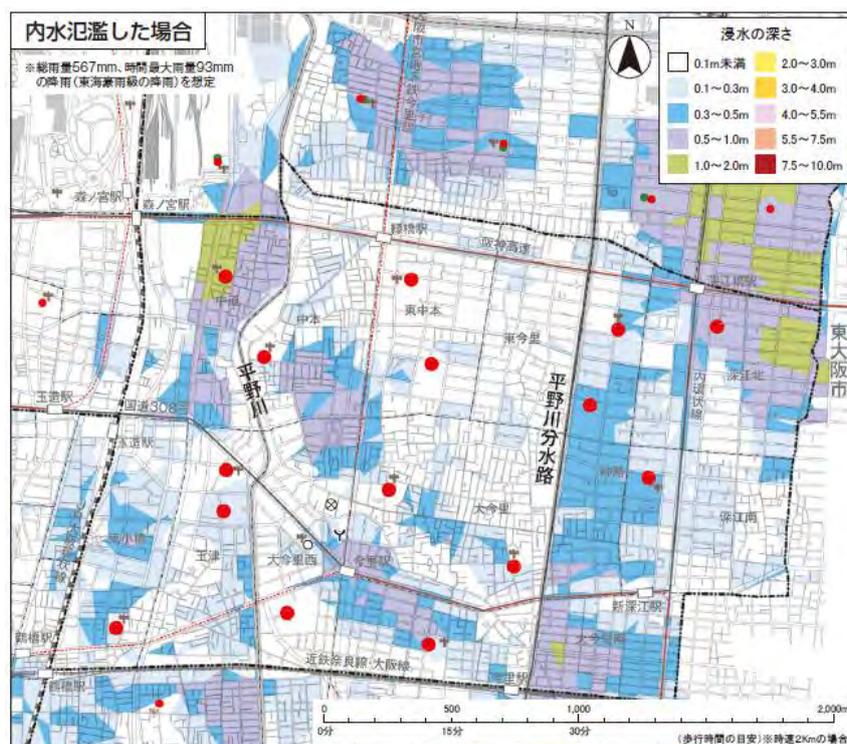
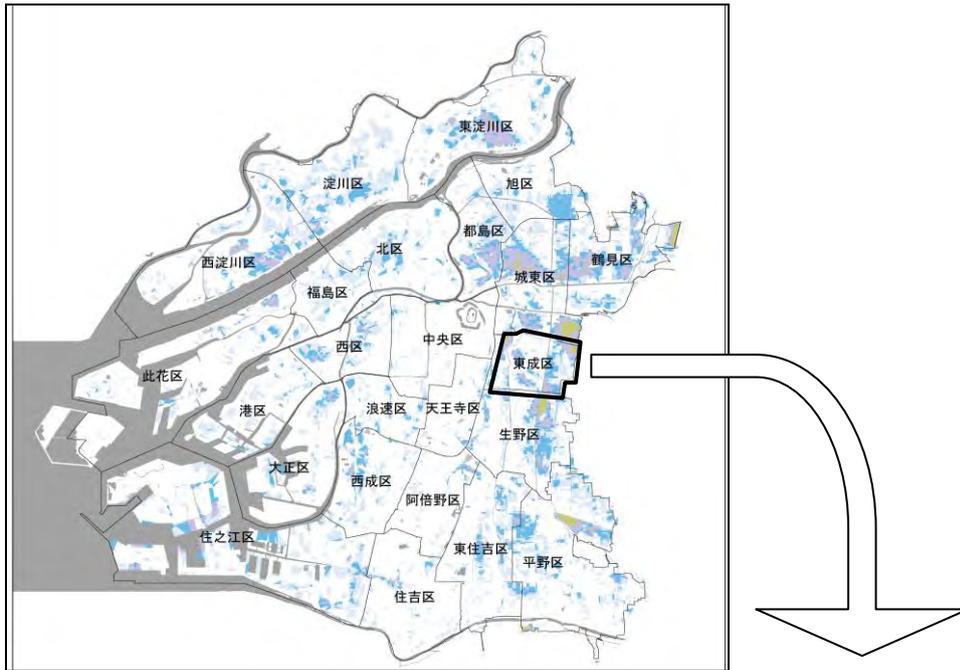


第2編 風水害編

I 東成区で想定される風水害

1. 内水氾濫

市街地に降った雨が下水道などから排水することができずに発生する氾濫です。近年、局地的なゲリラ豪雨が多発し、発生しやすい状況になっており、東成区でも浸水被害が発生しています。

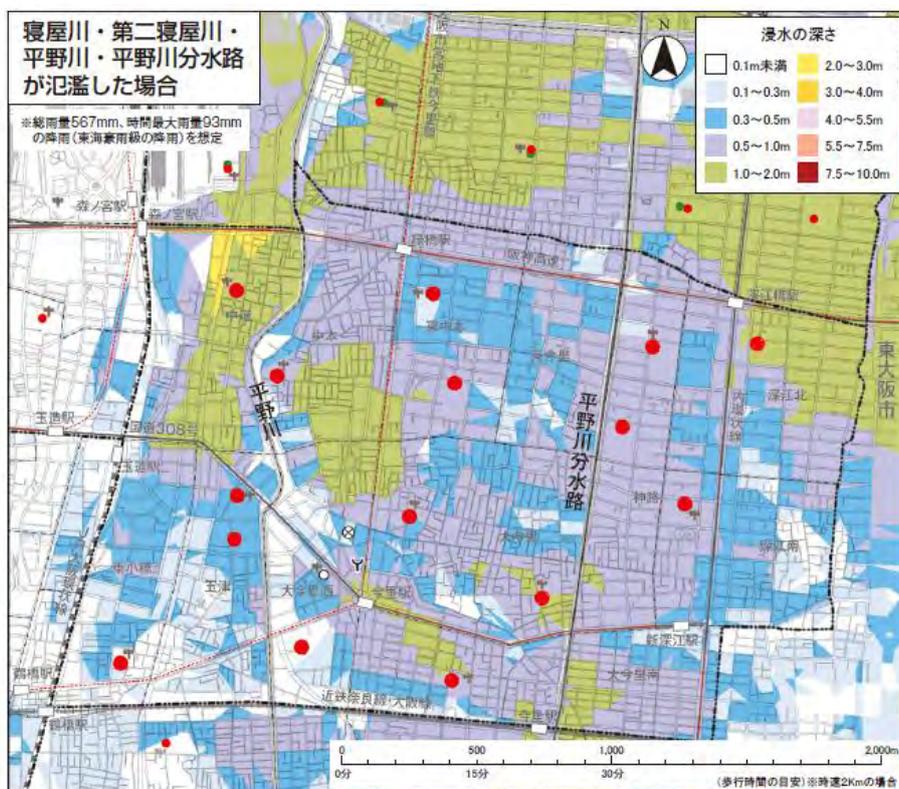
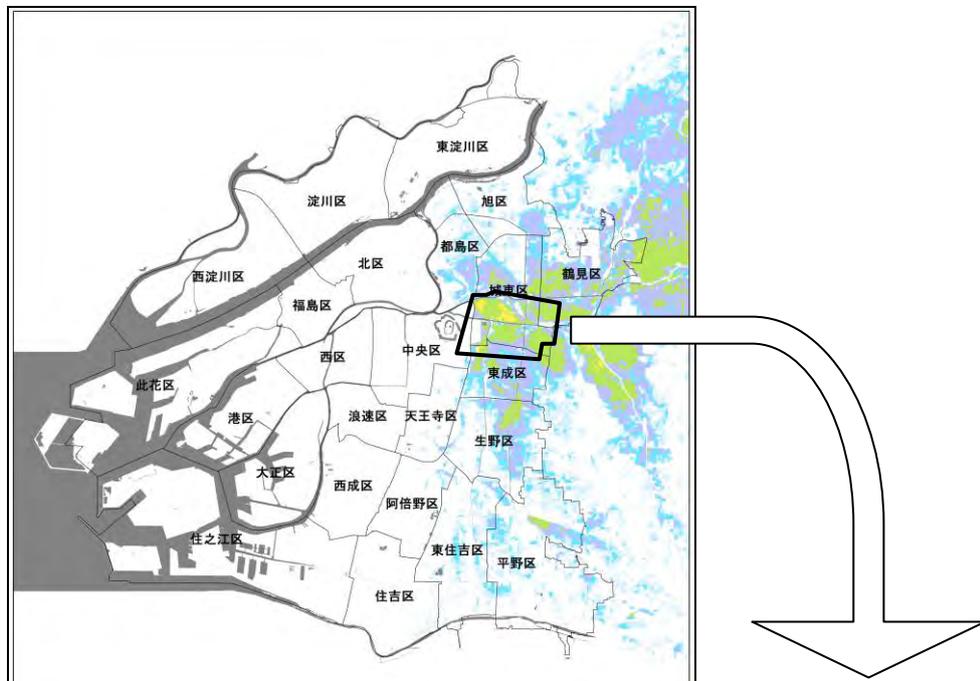


※ ● は災害時避難所(小・中学校)の位置を示しています

2. 河川氾濫

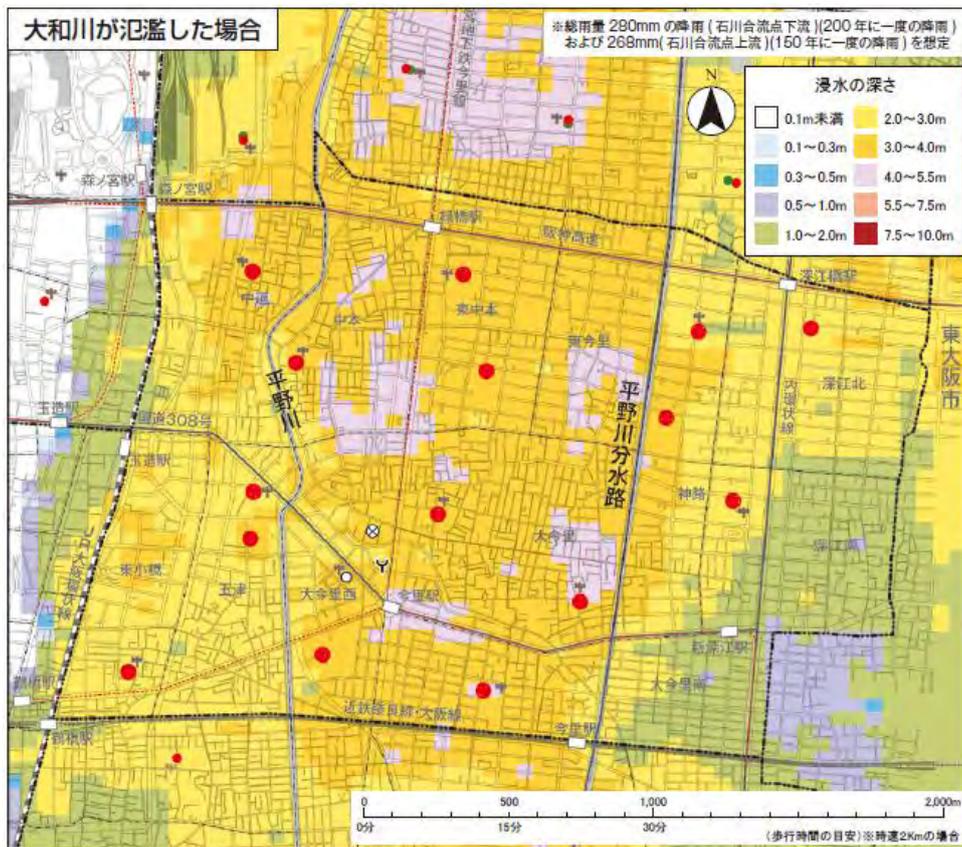
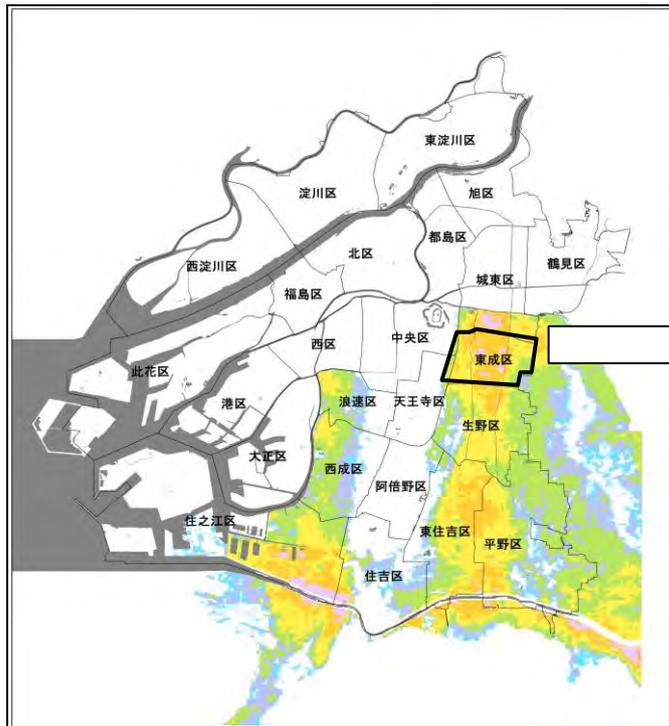
河川水位が堤防より高くなったときや、堤防が壊れたときに河川の水が流れ込む氾濫です。東成区で想定される浸水被害は次のとおりです。

(1) 寝屋川・第二寝屋川・平野川・平野川分水路が氾濫した場合の浸水想定



※ ● は災害時避難所(小・中学校)の位置を示しています

(2) 大和川が氾濫した場合の浸水想定



※ ● は災害時避難所(小・中学校)の位置を示しています

